

---

# 王様と魔女

参源優

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

王様と魔女

### 【Nコード】

N1111H

### 【作者名】

参源優

### 【あらすじ】

お祖父さんはおとぎ話を読んでいます。四十年前に本当にあつた出来事。この話の真実を知っているため、お祖父さんはこの話は嫌いだ。おとぎ話の中に隠された嘘。王様が最後に書き残した手紙とは・・・お祖父さんが知っている王様と魔女の真実とは・・・

## 序章：おとぎ話

ある国に賢き王様がいました。

その国はたくさんの方に困まれています。

国々は仲が悪く争いが絶えませんでした。

王様はそのことに悲しみ犠牲になる民のために泣きました。

王様は犠牲を無くすため周りの国を統一しました。

王様が国を統一することで争いは無くなるはずでした。

しかし国の中には善からぬ考えもつ者がいました。

その者達は民を苦しめました。

それを知った王様はその者達を成敗しました。

ある森の中に魔女がいました。

善からぬ考えを持つ者は魔女の手下だったので王様がしたことに怒りました。

そこで魔女は王様を呪うことにしました。

しかしそんなことを知らない王様は魔女と仲良くなるために城に招きました。

その席で魔女は王様に呪いをかけました。

その行為に王様は悲しみました。

そして魔女がこれ以上の悪行を繰り返すことがないように成敗しました。

しかし王様に掛けられた呪いは解けることはありませんでした。

その一週間後に王様は魔女の呪いによって亡くなってしまったのです。

王様の葬儀は国を挙げて盛大に行われました。

たくさんの方は王様の死に嘆き悲しみました。

今でも王様の墓には花が絶えることなく置かれています。

私は『パタン』と本を閉じた。

私はこの話が嫌いだ。ほんの四十年ぐらい前の出来事。孫たちにせがまれないければこの本は読まない。この話をする時昔のことを思い出してしまふ。頬を熱い物が伝つていく。

子供たちの明るく騒がしい声が聞こえてくる。

「お爺ちゃんもう一度御本読んで」

孫たちにせがまれてしまふと嫌とは言えなくなつてしまふ。可愛い孫たちの頭をなでながら私はもう一度この話を読み始める。

この話を聞かせるのは何回目だろう？

数は覚えていない。だがたくさん読んだ気がする。孫達はこの話がお気に入りみたいで飽きずに何度もせがむ。

しかし私はこの話をするたびに思い出してしまふ。

彼の王が残した三通の手紙を……。

どうして私は怒るのか死神の魂がそうさせる。

どうして人を殺すのか死神の魂がそうさせる。

どうして人を憎むのか死神の魂がそうさせる。

どうして人は私を愛するのか死神の魂がそうさせる。

どうしてあいつを求めるのか死神の魂がそうさせる。

どうして彼女を殺したのか死神の魂がそうさせる。

私は彼女を殺したとき初めて涙を流した。

どうして私は笑うのか死神の魂がそうさせる。

どうして人を愛するのか死神の魂がそうさせる。

どうして人を許すのか死神の魂がそうさせる。

どうして人は私を嫌うのか死神の魂がそうさせる。

どうしてあの人を求めるのか死神の魂がそうさせる。

どうして彼を愛するのか死神の魂がそうさせる。

私は彼に殺されたとき初めて涙を流した。

生まれた時に分かれた魂はやっと一つに戻った。

その時私は知った。

何を求めていたのか。

なぜ殺したかったのか。

なぜ人を愛したのか。

だがそのすべてが遅かった。

私は犯した罪を償わなければならない。

愛したものを……。

求めたものを……。

そのすべてを残して私は旅に出る。

悠久の時を流れるままに、また彼と出会うその時を目指して、暗い闇に向って旅を始める。

愛しいものに別れを告げて、

求めた者に別れを告げて、

彼に出会うための旅に……。

この一通は彼の王がすべての民に残した手紙。

彼の王が残した最後の言葉。

歴史に残っていない真実の言葉。

彼女に向けた最後の言葉。

私にはあの時のことが今でも鮮明に思い出されてならない。

彼女の亡くなったあの時を……。

彼の王が生きていたあの時を……。

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能<sup>たんのう</sup>してください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n11111h/>

---

王様と魔女

2010年10月11日19時35分発行